



与野本町小だより

～かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子～
ニコニコ・しっかり・美しく（本町の心）

5月号

令和7年4月30日

さいたま市立与野本町小学校

新しい気持ち

校長 小野圭司

保護者の皆様におかれましては、先日の懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。各担任は新しい気持ちで、よいクラスにしていこうと日々取り組んでいるところです。ぜひ、家庭と学校とが連携しながら、お子さんの一層の成長につなげていければと思います。

また、「子どもを見守り隊」の皆様をはじめ地域の皆様におかれましても、日頃から本校の子どもたちを温かく見守っていただき、ありがとうございます。引き続き、「ニコニコ・しっかり・美しく」の本町の心を一緒にはぐくんでいただければと思います。

さて、私は毎日、全クラスを訪問し、子どもたちや授業の様子を見ています。と、いうよりもクラスの雰囲気を感じるようにしています。シーンとした雰囲気の中で真剣に話を聞いている時はもちろん安心しますし、多少賑やかでも話を聞く時は聞き、活発に活動する時はするなどメリハリのある雰囲気を感じることもあります。

特に、子どもたちが新しい気持ちで頑張ろうとする姿は、とても清々しいです。新しい学年、新しい教室、新しい友達、新しい先生など、新しい環境はやはり子どもたちを大きく成長させます。もしかすると前年度のクラスの方が、居心地が良かったと感じる子もいるとは思いますが、新しい環境に適応させていくことで、自身のコミュニケーション力や社会性などが高まるのが期待されます。また、新しい友達の考え方に触れることで、視野を広げたり考えを深めたりすることができるようになることも考えられます。これらは新年度の今、子どもたちが抱く新しい気持ちの為せる業ではないかと思いますが、いかがでしょうか。2学期や3学期などの新学期も同様に、新しい気持ちを抱く子がいると思いますが、やはり新年度の方が大きいでしょうか。

私としては、4月の1か月間、毎日教室を訪問し、どのクラスも順調なスタートを切ったように感じています。今後はこの新しい気持ちを継続・維持することが難しくなる時が来るとは思いますが、その時には各クラスや各学年で行事や校外学習などの目標やめあてをもたせながら、また新しい気持ちを抱かせていくものと思います。

各ご家庭や地域での最近の子どもたちの様子はいかがでしょう。新しい気持ちで頑張っている様子が見られているでしょうか。ぜひ、子どもたちの新しい気持ちを大事にするとともに、私たち大人も新しい気持ちで子どもたちに接していきたいものです。